

# 農林水産商工常任委員会資料

(令和4年1月21日)

項 目	ページ
1 新型コロナウイルス感染症にかかる対応状況について 【商工政策課】……………	2
2 SDGs企業認証パイロット事業の実施状況について 【商工政策課】……………	4
3 第41回全国障害者技能競技大会（アビリンピック）での 銅賞受賞について 【雇用政策課】……………	6

商 工 労 働 部

## 新型コロナウイルス感染症にかかる対応状況について

令和4年1月21日  
商工政策課

新型コロナウイルス感染症による県内経済・雇用への影響を踏まえた経済対策予算の執行等、関係機関と連携しながら各種取組を進めています。

### 1 県経済対策予算等（給付的支援事業）等の執行、申請支援

#### (1) 「コロナ禍再生応援金」（新たな応援金）

県の第7弾応援金「コロナ禍再生応援金」の申請受付を開始しました。広く制度周知を図りながら申請事業者への早期給付に努めます。

[支援対象] 「新型コロナ安心対策認証店(※)」として登録されている事業者（認証申請中でも対象）

(※)新型コロナ安心対策認証店数：2,967

[売上要件] コロナ禍の影響により、令和2年1月1日～令和4年3月の間の任意の連続する1年間の売上額が前年又は前々年比で20%以上減少

[支給額] ①法人形態に応じた応援金(定額)：(法人)20万円（個人事業主）10万円

②認証店加算：認証店を複数有する事業者を対象に、店舗数に応じて10万円を加算  
(2店舗目以降、10万円×店舗数に相当する額を加算)

[申請期間] 令和4年1月5日～5月27日

[執行状況] ※1月18日現在

申請件数 (件)	申請額 (千円)	業種別申請件数 (件)				
		飲食	宿泊観光	小売卸売	理美容	その他
384 (※)	60,600	240	40	29	15	60

(※)申請件数について、店舗数換算では469件となっている。

#### (2) 「コロナ禍緊急交付金」（市町村との協調支援）

県と市町村が協調しながら、地域の実情に応じた事業継続支援に取り組んでいます。

[支援対象] 県内市町村（間接補助であり補助率1/2）

[対象事業] ①給付的支援事業 ②奨励的支援事業 ③減収補填的補助事業 等

[支援上限] 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(事業者支援分(令和3年8月17日政府決定分))の各市町村配分額又は50,000千円のいずれか低い額

[執行状況] 14市町村へ交付決定済(計217,920千円)であり、以下11市町村で給付的支援事業等を実施中(境港市、若桜町、江府町については募集期間が終了)

市町村	交付額 (千円)	申請事業
米子市	50,000	売上50%減(又は二年連続30%減)事業者へ一律10万円の給付金 ※飲食、宿泊、小売、理美容等
倉吉市	50,000	売上30%減事業者へ一律給付(法人40万、個人事業主20万円) ※飲食、宿泊観光、小売等
八頭町	7,000	①売上20%減事業者への給付金(飲食：一律20万円、宿泊：20～200万円) ②認証店取得店舗(飲食・宿泊)に、店舗毎で一律10万円の給付金
三朝町	5,875	売上15%減事業者へ従業員規模に応じ3～50万円の給付金
琴浦町	16,854	売上20%減事業者へ減少率に応じ10万～30万円の給付金
北栄町	13,500	売上20%減事業者へ売上規模に応じ10万～40万円の給付金
日吉津村	5,553	売上15%減事業者へ上限10万円の給付金 ※飲食、宿泊、小売
大山町	14,389	売上30%減事業者へ売上規模に応じ20万～200万円の給付金
南部町	6,603	売上規模に応じ30万～100万円の給付金 ※飲食、貸切バス、宿泊
伯耆町	8,001	売上30%減事業者へ業種・売上規模に応じた給付金 ※飲食、宿泊、結婚式場、索道業
日南町	6,635	売上15%減事業者へ減収額補助(上限50万円)

### (3) 国「事業復活支援金」の申請支援

国「事業復活支援金（※）」について、県内事業者の円滑な受給促進に向け、経済対策予算ワンストップ相談窓口（県内3箇所開設中）の体制を強化します。

- ・専門家の個別相談体制（無料）を構築（県社会保険労務士協会、県行政書士会、中国税理士会県支部連合会と連携し、専門家が個別相談対応）
- ・登録確認機関（商工団体や金融機関等、申請前の事前確認を行う機関）による円滑な登録確認について、関係機関と情報共有を徹底

（※）新型コロナウイルス感染症により影響を受ける中堅・中小・小規模事業者、フリーランスを含む個人事業主に対して、地域・業種を限定しない形で、本年3月までの見通しを立てられるよう事業規模に応じて支給される支援金（一事業者当たり最大250万円（個人事業主は最大50万円））。

#### 【事業復活支援金の制度概要】

[対象者] コロナ禍で、令和3年11月～令和4年3月のいずれかの月の売上高が30%以上減少した事業者  
[上限額]

売上減少率	個人	法人		
		年間売上高 1億円以下	年間売上高 1～5億円	年間売上高 5億円超
▲50%～	50万円	100万円	150万円	250万円
▲30%～▲49%	30万円	60万円	90万円	150万円

## 2 国への政策提言

全国的な新型コロナウイルスの感染急拡大を受け、感染拡大防止と事業者支援強化を図るため、1月12日、全国知事会（会長：平井鳥取県知事）により緊急提言書がとりまとめられ、国への要請活動が行われました。

#### 【事業者支援強化のための主な提言項目】

- ・地方創生臨時交付金等の更なる財源措置
- ・事業復活支援金をはじめとした事業者向け給付金の早期執行、書類の簡素化、休業要請等にかかる協力金の併給容認
- ・雇用調整助成金の特例措置等の維持
- ・都道府県が独自に取り組む資金繰り支援対策に要する負担への支援
- ・中小企業事業再構築促進事業の要件緩和 等



### 【参考：主な県経済対策予算の執行状況（1月17日現在）】

#### ①補助金

事業名	申請件数 (件)	交付申請額 (千円)	申請期限
新型コロナ感染予防対策推進事業 (感染予防に必要な経費への支援：補助率1/2、上限20万円)	506	49,752	令和4年 2月28日
コロナ後を見据えた飲食店応援事業 (経営のデジタル化、新たなメニュー開発等に取り組む飲食店を支援：補助率1/2、上限10万円又は25万円)	134	20,188	令和4年 1月31日
県内企業多角化・新展開応援補助金 (事業多角化等を応援する補助：補助率1/2、上限100万円)	353	304,042	令和4年 7月29日
新時代対応型事業展開支援補助金 (新規事業転換など応援する大型補助：補助率1/2、上限500万円)	(1月17日より公募受付開始)		

#### ②県制度融資（新型コロナ向け地域経済変動対策資金）

- ・融資実行：約1,926億円（10,574件）
- ・申込期限：令和4年1月6日

## SDGs企業認証パイロット事業の実施状況について

令和4年1月21日  
商工政策課

現在検討を進めているSDGs企業認証制度について、令和4年4月からの制度本格運用に先立ち、SDGs企業認証パイロット事業への参加を希望する企業の公募を実施しました。今後、参加企業等が円滑に正式認証に移行できるよう、支援を行ってまいります。

※令和3年6月に県内金融機関や商工団体、学術機関等を構成メンバーとする制度検討会を設置し、「県版SDGs企業認証制度」の令和4年度からの本格運用を目指し検討中。その際、パイロット事業の実施により、認証申請に意欲を有する企業の取組を支援するとともに、制度構築に向けた検証を行うこととしている。

### 1 SDGs企業認証パイロット事業の企業公募

- (1) 公募期間 令和3年11月25日～12月15日  
 (2) 公募数 41事業者  
 (3) 審査結果 制度検討会機関（県、商工団体、金融機関、学術機関）による試行審査を順次実施中であり、既に21事業者（次項掲載）を参加企業として決定した。  
 （第一回審査会：12/23(12社決定)、第二回審査会：1/14(9社決定)）

参加企業として決定	21事業者
審査中（※第三回審査会で審査予定）	14事業者
申請後に辞退、又は書類不備等	6事業者

#### 【パイロット事業参加企業（既決定分）】

	企業名	所在地	業種
1	株式会社西田製作所	倉吉市	製造業
2	千代むすび酒造株式会社	境港市	製造業
3	株式会社ゼンヤクノー	鳥取市	製造業
4	大成工業株式会社	米子市	建設業
5	ビッググロウス株式会社	鳥取市	製造業
6	有限会社山本精機	岩美町	製造業
7	株式会社海産物のきむらや	境港市	製造業
8	美保テクノス株式会社	米子市	建設業
9	山陰酸素工業株式会社	米子市	卸売業
10	株式会社エナテクス	倉吉市	建設業
11	株式会社モリックスジャパン	鳥取市	卸売業
12	株式会社エヌケーシー	鳥取市	金融保険業
13	株式会社松月旅館	米子市	宿泊業
14	株式会社エスマート	鳥取市	小売業
15	有限会社久米製材所	倉吉市	製造業
16	株式会社 LASSIC	鳥取市	情報通信業
17	株式会社ホームズ	倉吉市	建設業
18	株式会社カンダ技工	米子市	製造業
19	株式会社ケイズ	米子市	卸売業
20	流通株式会社	倉吉市	運輸交通業
21	米子空港サービス株式会社	境港市	サービス業

- (4) 今後の取組（令和3年度11月補正で以下取組に要する予算を措置）

#### i 伴走支援（～R4.3下旬）

認証取得に向け必要な取組課題実現、申請書類内容の練り上げに向けた支援を実施する。  
 →支援機関（金融機関、商工団体、県等）による既存メニュー支援のほか、専門家派遣を実施（専門家による伴走支援例）  
 ・環境経営専門家によるエネルギー使用量の把握支援

- ・社会保険労務士による労務管理規程の整備支援
- ・BCMS(※)専門家による事業転換・BCP(事業継続計画)策定支援  
※事業継続マネジメントシステム。様々な環境の変化に対しBCPを最新で有効に維持・管理する仕組みをいう。

#### ii 情報発信 (R4.3 初旬)

SDGs 企業認証制度の制度 PR を兼ね、パイロット事業に取り組む企業の取組例発信等のため、プロモーションセミナーを開催する。

#### 【参考（制度の枠組み案）】

認証主体	鳥取県（認証適否にかかる審査は、外部有識者等第三者による審査会を別途設置）
認証対象	県内企業（営利事業を営む者）
認証内容	申請事業者は以下書類を提出し、審査会で認証適否に係る審査を実施 ①認証チェックシート（以下チェックシート項目一覧を参照） 「社会」「経済」「環境」の3側面に分類し設定された計30項目の取組内容について、自己チェックを行うとともに、自社目標を設定した上で申請 ②申請書 企業の基本情報と併せ、SDGs 実現に向けた自社の重点的取組などを申請
PDCA	3年に1度更新（期間満了後は更新申請が可能） 【申請時】各項目の目標を設定 【認証取得後】年1回の進捗報告を義務化
制度の特徴	①「認証支援事業者制度（仮称）」の導入 認証取得に向けた伴走支援など、小規模事業者でも取り組み易い仕組みとする。 ②チャレンジ意欲を喚起するインセンティブの導入 資金調達支援、ビジネスマッチングのサポートなど検討を行う。 ③認証制度としての品質保持 KPI 設定・進捗報告によるPDCA サイクルを構築する。

## 2 今後の予定

- パイロット事業の実施結果など踏まえつつ、令和4年4月からの制度本格運用に向け、関係機関や事業者の意見等をよくお伺いしながら、検討を進める。
- 制度周知を図りながら、認証申請に関心を寄せる事業者の皆さま方からの申請相談に対応していく。

## 第41回全国障害者技能競技大会（アビリンピック）での銅賞受賞について

令和4年1月21日  
雇用人材局雇用政策課・教育委員会特別支援教育課

令和3年12月17日（金）～20日（月）に開催された第41回全国障害者技能競技大会（アビリンピック）において、製品パッキング競技に出場した山本愛斗（やまもとまなど）さん（琴の浦高等特別支援学校3年）が、銅賞を受賞されました。鳥取県選手の入賞は、第31回大会（平成21年）での銅賞受賞以来で10大会ぶり（12年ぶり）です。（4年毎に開催される国際大会の開催年は、全国大会が開催されない）

### 1 製品パッキング競技の結果

銅賞：山本愛斗さん（琴の浦高等特別支援学校） ほかに2名  
競技参加者数：21名

※商品を運ぶための梱包作業を想定し、箱や緩衝材の組立と梱包を行う競技。パッキングは、お客様に商品を届ける最後の工程であることから、見栄えと決められた製品がセットされているかが審査のポイントとなる。

<当日の競技の様子：山本さん>



### 2 全国大会鳥取県選手団

競技種目	選手名	全国大会出場回数	所属
製品パッキング	山本 愛斗	初出場	琴の浦高等特別支援学校
ワード・プロセッサ	倉本 晃多	初出場	(株)アウトソーシングビジネスサービス
パソコンデータ入力	灘 昭宏	初出場	(株)ジャパンディスプレイ鳥取工場
オフィスアシスタント	小林 ひかり	初出場	(株)ジャパンディスプレイ鳥取工場
ビルクリーニング	升本 光	初出場	(株)さんびる鳥取支店

※全国大会へは、7月に開催された鳥取大会の金賞受賞者が出場しました。

※琴の浦高等特別支援学校では、過去に全国大会に出場した生徒の動画を提供して全国大会のイメージを持ってもらうとともに、山本さんが始業前又は放課後（約1時間）に練習される際には指導を行う等、全国大会に向けたサポートが行われました。

※その他選手の所属先でも、練習時間の確保や指導を行うなどの支援が行われました。

### 3 第41回全国障害者技能競技大会（アビリンピック）概要

全国障害者技能競技大会（アビリンピック）は、障がい者（15歳以上）が日頃培った技能を競い合うことにより、一人ひとりの職業能力の向上を図るとともに、企業や一般の人々に障がい者への理解と認識を深め、その雇用の促進を図ることを目的として、毎年開催されています。

※「アビリンピック」とは、「アビリティ（能力）」と「オリンピック」を合わせたもの。

- (1) 日程 令和3年12月17日（金）～20日（月）の4日間
- (2) 開催場所 東京ビッグサイト（東京都）
- (3) 競技種目 25種目（上記2の5種目のほか、プログラミング、ホームページ、縫製等）
- (4) 参加選手数 374人

### 4 第38回アビリンピック鳥取大会概要

- (1) 開催日 令和3年7月1日（木）
- (2) 開催場所 鳥取県立福祉人材研修センター（鳥取市伏野）
- (3) 実施競技等

上記2の5種目のほか、「喫茶サービス」「フラワーアレンジメント」「写真撮影」の全8種目を実施し、60名が出場、各種目の金賞受賞者が全国大会に出場しました。（8種目のうち、2種目については金賞受賞者が全国大会の出場を辞退。「写真撮影」は今回が初開催でオープン競技としたため全国大会への出場無し。）